

「研究・実験施設の安全設計 ガイドライン」講習会

＜主催＞環境工学委員会

＜後援予定＞日本空気清浄協会

わが国では、研究施設分野の安全性に関して、一部の法規制以外に、ほとんど独自の基準のないまま行われているが現状です。国、自治体、大学、私企業の間でも統一の見解もなく、手さぐりなのが、実情であります。欧米諸国においては、研究施設分野の安全性に関する各種基準が公表されております。わが国においても研究・実験施設の安全に対して、横断的に適用可能な「あるべき姿の研究・実験施設の安全基準」について1995年9月より討議をかさね6年が経過いたしました。

今回、「研究・実験施設の安全設計ガイドライン」として出版することになり、併せて講習会を開催することといたしました。研究者、企画者、設計者、施工者、空調設計者、実験機器メーカー、その他の多くの技術者の方々が、ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

1. 開催日・期日・会場・参加申込先

開催地	期日	会場	定員	申込先
東京	10月3日(水)	建築会館ホール 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2051	150名	日本建築学会環境工学委員会「研究・実験施設の安全設計ガイドライン」講習会係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057

2. 参加費(テキスト別) (1) 会員3,275円 (2) 後援団体会員5,275円 (3) 会員外7,275円

3. テキスト「研究・実験施設の安全設計ガイドライン」テキスト代: 4,725円(税込)

4. プログラム

司会 北村規明(日建設計) 岡田好弘(イトーキ)

13:00~14:00 第1章 総論 興重治(中央労働災害防止協会)

14:00~14:30 第2章 ドラフトチャンバー 正司有史(イトーキ)

14:30~15:30 第3章 換気計画 野木守(千代田化工建設)

15:30~16:00 第4章 研究・実験施設の排ガス・排水・廃棄物処理

渡部義雄(ダルトン)

16:00~16:30 第5章 研究・実験施設の安全 渋谷勝利(清水建設技術研究所)

16:30~17:30 第6章 運用・維持管理計画 伊藤浩三(ヤマト科学)

5. 申込方法

申込書(コピー可)に必要な事項を明記のうえ参加費・テキスト代と参加券返送用封筒(80円切手貼付・あて名記入)を添えて、上記申込先に必ず現金書留でお申し込みください。折り返し参加券をお送りいたします。なお、参加費の払い戻しはいたしません。

..... 切り取り線

講習会「研究・実験施設の安全設計ガイドライン」申込書

勤務先所在地	〒 _____ TEL _____	下記のいずれかに 印を付けて下さい。 (1) 会員(個人・法人・賛助) 8,000円 (2) 後援団体会員 10,000円 (3) 会員外 12,000円
勤務先・部署名		(1) の方 会員番号
氏名		(2) の方 後援団体名称

申込書は1人1枚といたします。法人会員・賛助会員は、1口につき1名を会員扱いとします。